

令和元年度 第7回美郷町教育委員会議事録

日 時 令和元年11月6日(水)
16時00分～17時00分
場 所 美郷町役場3F入札室

<出席者> 田邊教育長、芦矢委員、大草委員、難波委員、兒島委員
漆谷教育課長

<議 題> ◎教育長職務代理者の指名について 【芦矢委員を指名】
1、区域外就学の承認について 【承認】

○教育課長 それでは、第7回の教育委員会を始めさせていただきます。教育長からご挨拶をお願いします。

○教育長 昨日、臨時議会で再任いただきました。新たに西原委員さんお代わりに兒島委員さんが選任されて、昨日町長から任命書を渡していただきました。どうぞよろしくお願いいたします。
では会議録署名委員さんは芦矢委員さんと兒島委員さんをお願いいたします。会期の決定ですが、今日一日限りでよろしいでしょうか。

○委員一同 はい。

○教育長 ありがとうございます。会議録は読まれましたでしょうか。

○教育課長 申し訳ありません、今日机に置かせていただきました。

○教育長 では読んでいただいて、次回に承認をお願いします。
教育長職務代理者ですが、平成29年の11月6日に芦矢委員さんを指名しておりますが、これは任期が定められておりませんので、引き続き芦矢委員さんをお願いしたいと思います。

○芦矢委員 はい。

○教育長 よろしく願いいたします。
議席の決定ですが。

○教育課長 今、お座りいただいている順になります。

○教育長

では、この順でお願いいたします。

私の諸報告です。レジュメをご覧ください。

まず、11月8日、今週の金曜日に同推協の講演会を大和中学校で行います。

それから産業祭が日曜日にございます。前日から静岡文化芸術大学の梅田教授が来られます。インドネシアの楽器に詳しい方です。

11日の月曜日にまた議会があるのですが、その時に大和荘の入札の承認をいただくことになっています。

12日の火曜日に大和中学校で石見地区の新人剣道大会があります。カヌー協会が役員交代ということと10年後の国体開催ということで来町されます。

今年度、町政懇談会があるのですが1回目が13日に比之宮で開催されます。13日には急遽決まりましたが、少人数学級の関係で県知事、県教育長、県議会議長に要望書を6団体で提出することになっています。次のページにありますので、先にそちらをご覧ください。県の教育委員会連合会、都市教育長会、町村教育長会、小学校と中学校の校長会、PTA連合会。6団体となっていますが5団体で出て要望を行うということです。皆さんの資料には町村教育長会のものだけ付けております。どこも大体似たような内容です。あくまでも、少人数学級の堅持と学校司書の補助継続についてです。13日の午後には島根県同和会の役員さんがおいでになって要望を受けます。

15日の金曜日に議会の教育民生委員会の視察がありまして、学校へ行っていただきます。

16日には、大和小学校で「民話を聞く集い」があります。17日の日曜日が駅伝大会、20日が2地区目の浜原の町政懇談会がございます。

23日が邑智小、大和小の学習発表会がございます。私は翌日東京美郷会に出席しますので、朝少し顔を出してから東京へ行かせていただきます。

12月の定例議会ですが、12月3日から11日までの予定です。

12月8日にみさとほっとあつと広場があります。12月17日に4人の校長先生方と浜田教育事務所の人事異動についての面接があります。

来年の8月に島根県で中国五県の町村教育長研究大会がありますので、それについて、町村教育長会を12月24日に松江で開催して、テーマやら決めごとをすることにしています。次にありますのが要望書の案です。

その次に、先月全国町村教育長会へ働き方改革についてまとめられたものがあり、それを付けています。

10ページをご覧ください。給食費のことが書いてあります。給食費について2022年から公会計にしなければいけない。来年、再来年で準備をして、移行しなさいということが出ています。あとはお読みいただければと思います。勤務時間等、働き方改革についてのアンケート結果です。

その次にコピーを付けていますが、新聞に出ましたが、松江市内の若い男性教員がLINEを使ってということで。教職員の服務規律の確保ということで、これは平成27年11月に出ている文書ですが、生徒とメールのやり取りはするなといった内容のものが改めて送られてきました。懲戒処分としては停職3か月ですが、辞職されたようです。

○大草委員 いろいろなことが起こりますね。先生同士でいじめをしてみたり。

○教育長 あれはすごいですね。そのあとに人事異動の教育長会の資料を付けています。今年の新規採用の試験結果が出ております。一番上が小学校で倍率が2.4倍で、これまでで最低です。右のかっこが昨年の倍率です。

島根はまだいい方で、よその県ではもっと低くなっています。倍率が2倍を切ると教員の質がかなり下がるといわれています。

中学校も5.6から4.7に下がっています。中学校は年によって教科の採用の枠が違います。小学校は130人程度採用ということになっていますので、かなり採用が増えています。学校はブラック企業のように言われていますから。これからさらに大変です。

細かい採用について出ていますが、石見隠岐地域採用ですがこちらの方は倍率が低くて、1.8倍で通りやすくなっていますが、地域枠限定で受けますと、全県枠に移行するには試験を受け直さなくてははいけません。今の何人か受け直すという方があります。そういった資料です。

4ページをご覧ください。再任用の人数が書いてあります。30年度末の退職者と29年度までの退職者です。

8ページをご覧ください。ここから常勤講師と非常勤講師の任用について、法律で定められまして、正規職員と非正規職員の差をなくすということで、非正規職員にもボーナスを出すということです。ボーナスだけ出すとかなりの金額が必要になります。うちの役場でも3,000万円くらい。県レベルで行くと何億、何十億になります。

いろんな方法を考えられて、年収を今と同じか少し上げるようにして、月給・日給を下げてボーナスを出すということが言われています。様々な職種で改正案が示されています。にこにこサポートの

- 難波委員 飯南町に住所を置かれるということはないのですか？
- 教育課長 もう美郷町に住所を移しておられます。
- 難波委員 ほかに兄弟姉妹はおられないのですか？
- 教育課長 この子どもさんだけのようです。
- 芦矢委員 この理由には、過去形で書いてあるので、今はそういう状況ではないということでの申請ですね。
- 大草委員 ぱっと見ると書いてあることと食い違うように見えます。また、前と同じようになったらどうするのでしょうか。
- 芦矢委員 このままこの学校に行きたいという気持ちが強いのということなんでしょうね。
- 兒島委員 そうということでしょうか。
- 教育課長 保護者が書かれた文書の中には、本人が希望していると書かれていました。
- 兒島委員 そこを無理にというのもどうなのでしょう。
- 芦矢委員 引き続きでよいのではないのでしょうか。
- 教育長 どうやって通うのだろうか。
- 芦矢委員 今現在通っているのでしょうかから、親御さんが送迎できるということでしょう。
- 兒島委員 親御さんがそちらにお勤めかですね。
- 教育長 これはやむをえないと言うことでよろしいのでしょうか。
- 委員一同 はい。
- 教育長 ありがとうございます。それでは議題を終わりにして報告事項2件です。課長お願いします。

- 教育課長 報告の1番目は部活動アンケートの集計結果で、子どもと保護者とそれぞれを学校ごとにまとめたもので、まだ分析まではしておりませんが、ご覧いただければと思います。
- このアンケートをとりましたのは、邑智中学校の部活動再編というところが中心ですが、大和地域についてはアンケートをとる必要はなかったのですが、町全体として保護者さんのお考えを把握したかったので、同じ内容の調査で回答をいただいております。ご覧いただければと思います。自由記述にいろいろ書かれています。総体的には子どもたちに選択肢を増やして欲しいといった内容が多いかと思います。
- 教育長 いろいろな意見があるます。部活の時間が長いとか。バレー部、剣道部、吹奏楽あたりはそのままという意見が多いです。
- 芦矢委員 力をつけて自信が出てきたのでしょう。
- 教育長 小学校でバスケットの保護者などは自由にさせてやりたいと。
- 芦矢委員 いっぱい出ていますね。これどうしますかね。
- 教育長 全員入部制については、あったほうがいいという意見が多かったです。
- 大草委員 部活動のために町外に出るのはどうかと思うという意見もありましたね。
- 今の邑智小の6年生は2クラスですが、町外に出る子が多いと1クラスになるかもしれないと、心配している人もあるようですね。
- 教育長 はい、1クラスになるかもしれません。今日の資料はアンケートをまとめただけですので、次回の教育委員会でしっかりご意見をいただければと思います。
- 芦矢委員 希望調査とか多数決できめるとかいうことなら簡単ですが、多彩な意見が出ていますので、それをどうするかは難しいですね。
- 教育長 学校としてはこれ以上部活動を増やすのはムリだという結論を出していますが、こうしていろいろと意見が出ています。全員入部制についても、なくすとバランスが取れなくなっているいろいろな問題が出てくると。そうすると今のままがいいのではないかということ

になります。

○難波委員 マイナスなことを言うわけではありませんが、学校は 部活だけではありませんよね。極端な話では、ケガをしたらそれで終わりということもあります。あまり、部活部活というのはどうかなと思います。

○教育長 そうですね。中学時代は地元にて、部活を頑張るのは高校へ行ってからでも良いと思います。

○難波委員 オリンピックの選手でも、中学時代は違う種目をしていたという人もあります。ひとつの種目に固執して欲しくないですね。

○児島委員 ひとつの競技ばかりをするのではなく、季節ごとにいろいろなスポーツをやる総合型の活動が本来のスポ少の姿だといわれています。

○芦矢委員 勝利至上主義になっている現実があります。多彩にいろいろやったのでは、その競技が強くならない。1年中しっかりやるから力が着く。しかし、本当は多彩にやったほうが良いと思います。スポ少の活動に中学生も参加しますか？

○児島委員 小学生の活動の手伝いは来ますが、中学生の活動そのものはありません。中学生もスポ少登録はできますが、小学生が中心です。

○芦矢委員 部活動でほかの学校へいくというのはもう流れができていますから、いまさら止めることは難しいと思います。文部科学省がそういった理由での区域外就学は認めないという方針でも出してくれれば良いのですが。

○児島委員 親さんからすれば、頑張っている子を何とかしてやりたいと思いますよね。

○芦矢委員 それをだめですよというものがこちらには何也没有ません。

○教育長 昔、学校を変らせないということで、裁判に負けている事例があるようです。

○児島委員 難しいですね。

- 芦矢委員 子どものいく先をずっと考えていくと「進路保障」の方が強くな
ると思います。
- 教育課長 大和中と邑智中で合同の部活動を作れないかという意見も中に
あります。剣道などそれぞれに部員が少なく、合同になると団
体が組めるとか。ただ、合わせてようやく「1」になるといった状況
でないと、合同になったためにレギュラーから外れて、親さんが不
満を持つといったことも起きかねません。
- 児島委員 部活動を地域で分けたらどうかという考えもあります。
- 難波委員 美郷中学校にしてほしいという意見もあります。
- 芦矢委員 私は反対です。そこまでやってはいけないと思います。ローカル
なものは残さない。
- 教育長 学校は部活だけではありませんからね。
- 大草委員 学校は地域にとっても大切なものですから。
- 教育課長 野球をやりたい子が大和から邑智中学校に来ていますが、大和小
学校の子がサッカーやバスケットでこちらのスポ少に来ていま
すので、大和中が成り立たなくなるのではないかと心配します。
- 芦矢委員 野球で道ができましたから、他でもそういったことがおきてき
ますね。吹奏楽とか日の出の勢いですから。そういう流れを作っ
てしまうと、確かに課長が言うとおりのおそれがありますね。もうなし
崩しでこうなってしまうと、学校の存続が危うくなります。
- 教育課長 アンケートにつきましては、またしっかりお読みいただければと
思います。
- では、2番目の「民話を聞く集い」についてです。一枚紙で、「1
1月16日土曜日、民話を聞く集い当日スケジュール」と書いてあ
るものです。
- 詳しい流れが決まりました。CDで当時の方の声を流してから、
民話を収集された方々のお話を聞いて、そのあとに地元の方々や中
学生に読み語りをしてもらいます。裏面に読み手一覧を載せていま
す。中学生は4人です。11月16日、ぜひ大和小学校にお出かけ
ください。「民話を聞く集い」については以上です。
- あわせて、今日配らせていただいた資料に公民館の昨年度の事業

報告と今年度の事業計画があります。公民館の活動の様子がわかると思いますので、またゆっくりとご覧ください。粕淵公民館につきましては、かなりの事業をしておられますが、このほとんどは連合自治会の方で計画されたものです。以上です。

○教育長 用意しておりました議題や報告事項は以上です。委員さん方から何かございますか。

○芦矢委員 先日、山地酪農の映画を観ました。集落の祭りもあって行くのを悩んだのですが、絶対に観たい映画でしたので。ドキュメンタリーで2時間でした。そのあとに監督のトークショーがあつて、妻と「映画も良かったがトークショーも良かったね」と話しました。映画の见えない部分、監督の思いとかを話してもらって、また映画に膨らみが生まれました。

○教育課長 映画祭は午前の「ボヘミアン・ラブソディ」が20人くらい、午後に「山懐に抱かれて」でざっと45人、夜の部の「ボヘミアン・ラブソディ」が20人くらいということで、のべ80～90人の方に来ていただきました。

 去年は「カレーライスを一から作る」という作品だったのですが、スタッフを入れて10人でした。県の担当の方は「今年は大躍進です」と大変喜ばれました。

 監督もトークショーを聞いてくださった皆さんがとても温かい雰囲気だったと感想を言って帰られました。

○芦矢委員 会場の雰囲気が良かったので、監督は美郷町に対してとても良い印象を持たれたと思います。

○教育長 それは良かったです。以上でよろしいでしょうか。それでは終わらせていただきます。